

令和3年度 事業報告

《 法 人 》

1 重要な決議事項の経過

(1) 理事会・評議員会

令和3年 6月 4日 (金) 理事会

場 所 みずほの里 大会議室

協議事項 定時評議員会の招集について
令和2年度 事業報告・収支決算について
監査報告
令和3年度 1次補正収支予算について
定款の一部改正について
理事及び監事の選任について
評議員候補者の推薦について

令和3年 6月23日 (水) 理事会

場 所 みずほの里 大会議室

協議事項 理事長の選出について
常務理事の選出について
理事の業務分担について

令和3年 6月23日 (水) 定時評議員会

場 所 定款第14条第4項に基づき決議の省略 (文書会議)

協議事項 令和2年度 事業報告及び収支決算について
監査報告
令和3年度 1次補正収支予算について
定款の一部改正について
理事及び監事の選任について

令和3年12月3日 (金) 理事会

場 所 みずほの里 大会議室

協議事項 理事長等職務の執行状況報告について
給与規程の一部改正について
臨時職員取扱要綱の一部改正について

昇格規程の一部改正について
職群規程の一部改正について
職能資格制度規程の一部改正について

令和4年 3月11日（金） 理事会
場 所 みずほの里 大会議室
協議事項 評議員会の招集について
令和3年度2次補正収支予算について
令和4年度 事業計画について
令和4年度 収支予算について
就業規則の一部改正について
育児休業等規程の一部改正について
役員等報酬規程の一部改正について
年俸制取扱要綱の一部改正について
給与規程の一部改正について
継続雇用嘱託職員取扱要綱の一部改正について
臨時職員取扱要綱の一部改正について

令和4年 3月23日（水） 評議員会
場 所 定款第14条第4項に基づき決議の省略（文書会議）
協議事項 令和3年度2次補正収支予算について
令和4年度 事業計画について
令和4年度 収支予算について
役員等報酬規程の一部改正について

（2）経営会議（月1回：計12回）

6月の役員改選による新体制のもと理事等職務権限規程が定める理事担当業務の進捗管理、法人経営状況（収入管理、サービス管理等）に関する協議を実施した。

2 事業運営上生じた重要案件

運営上生じた重要案件はございません

3 監事監査、法人一般指導監査及び実地指導等における指摘事項

（1）内部監査 10/7, 8（業務）

- (2) 監事監査 5/20, 21 (会計・業務監査)
- (3) 法人監査 なし
- (4) 実地指導 みずほの里 (通所 1/27)
ながすずの里 (短期 1/25)

4 その他役員会等から報告を求められた事項 報告等の請求はございません

5 法人事業報告

(1) 経営基盤の安定

法人全体の事業収入については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や令和3年度介護報酬改定の影響もなく、当初予算を超える結果となった。

事業所では、みずほの里特養・小多機ながすずが高稼働であったことや令和1年度に開設した小多機 hina 稼働が安定したことが要因となる。

経費支出では、世界的な原油高騰の影響によりエネルギー価格が上昇したことで一部経費の増加はあるが、法人全体の設備等更新は当初予算の範囲で対応したことにより大きな支出増には至らなかった。

また、令和3年度は、単独型施設からサテライト型施設(ながすずの里)に転換したことで経費削減(人的配置の削減)を行い経営効率の向上が図られた。上記より令和3年度経常増減差額は、前年度比200%超の利益を確保することができた。

経営基盤に係る会議等については、経営会議を定期開催、理事担当業務における法令遵守・組織統治、財務管理、人事労務管理、リスク管理、人材教育研修管理、地域公益活動管理、介護サービス管理について進捗管理を実施した。

(2) 施設整備

経年劣化等に伴う施設及び設備の更新工事等については、新型コロナウイルス感染症による世界的なサプライチェーン(部品供給)の影響もあったが、当初計画・予算のとおり対応し設備等の保全に努めた。

(3) 法人本部事務局体制の確立

経営会議での検討の他、法人の諸課題や令和3年度介護報酬改定に係る加算取得体制の整備及びSDGs推進に向けた検討など若い世代を中心に経営企画室で協議を実施した。

組織統治に係る事業所への内部監査について、組織風土及び利用者の権利擁護等

を中心に実施、指摘事項に対して職場内のコミュニケーション研修会を管理職中心に実施、サービスの質向上に努めた。

大口取引業者とのサービス検討会を開催し、委託サービス等の質確保に繋げた。また、法人職員による業務管理の他、会計事務所（財務支援）や社会保険労務士事務所（労務支援）による業務支援体制を確立した。

（４）人材育成

コロナ禍のなか、外部団体が主宰する研修会（一部再開）への参画が自粛されるなか、昨年度同様にWebリモート研修として年間計画のとおり、新人職員研修会・階層別研修会（中級研修・上級研修・管理職研修）を実施した。

新人職員の育成に係るプリセプター制度を再構築、関係する上司の関与や記録等の整備を実施し、指導職員及び法人巡回指導者による定期打合せによる育成支援体制を継続した。

また、令和２年度・３年度を対象に昇格者に対する講習会を開催、人事考課制度の向上のため、外部講師（社会保険労務士）による考課者研修会を実施した。

（５）選ばれる施設・選ばれる職場

令和３年度から山形県で整備した「やまがた介護事業者認証評価制度」を受審、令和４年３月に法人として認証に至った。

評価内容（１１項目）については、働きがいのある職場を評価、働きやすい職場環境を評価及び職員への周知に関する条件達成が必要で、キャリアパス体系の再整備、給与規程の見直し、育成計画等・プリセプター制度の再構築、職員の健康管理等の再構築を実施した。

給与に関する賃金体系の再整備については、適宜、法人ワーキングチームによる検討会を実施、不均衡が生じない制度設計を整備し、介護職員処遇改善については、令和４年２月より新たな制度が追加、職種等に制限されることなく、ほぼ全職員へ一律支給とした。

コロナ禍のなか、令和２年度に取得した「くるみん認定」により、山形労働局及びハローワーク山形主催の就職セミナーや若者地域連携事業への参画の機会が得られ、マイナビ２０２２新採就職サイトと併せて新卒介護職員等の確保に至った。

また、介護職員実務者研修対象者４名へ奨学貸付制度による受講費用への一部貸付を実施した。

（６）IT化推進

感染症の蔓延期に限らず、拠点間の会議等でWebリモート機材を活用、移動コストの削減等につながった。また、通信環境等の対応として各拠点でWi-Fi環境

の整備やタブレット等の活用を行い、業務効率の向上を図った。

法人ホームページやソーシャルメディアネットワークなどを有効活用し、適宜、情報発信に努めた求人情報・地域貢献・施設の生活様子などコロナ禍にあっても情報の発信を積極的に行った。

インスタグラムのフォロワー数は、現在、6,100件（昨年度3,200件）を超え、引き続き山形県の社会福祉法人で一番の数となる。

（7）社会福祉法人としての公益的な取組みの検討

社会福祉法人として事業計画のとおり低所得者への利用者負担軽減を各拠点で実施、感染症の状況を見ながら一部、認知症カフェの開催、ひいなの里拠点 高齢者会食会の代替事業として施設周辺地区会の高齢世帯へ在宅生活を支援する資料などを配布、地区会及び地域住民との連携を深めた。

行政が主催する介護保険事業運営協議会や在宅医療連携推進会議、地域包括支援に関するネットワーク会議など、市町村の介護保険計画等の策定、地域福祉向上のため積極的に参画した。

自主事業としてコロナ禍のなか、法人地域貢献委員会と拠点職員の連携により、感染症が蔓延しない時期に上山地区・河北地区に分かれ在宅利用者を中心にミニツアー（温泉・会食・買い物）を開催した。

また、令和4年1月に山形大学が推進するYU-SDGsパートナー企業に登録、今後、地域支援活動など大学・学生・パートナー企業同士での活動推進が期待される。

《 みずほの里 》

1 経営基盤の安定

長期入所平均稼働率 97.7% (前年 97.9%)、短期入所平均稼働率 89.8% (前年 92.4%)、通常規模型デイ平均稼働率 87.4% (前年 86.5%)、認知症対応型デイ平均稼働率 57.2% (前年 54.1%)、GH平均稼働率 97.2% (前年 97.1%)、居宅介護担当確保 1,237 件 (前年 1,231 件) となった。

長期入所は退所が 26 名 (前年 22 名) と増加したが、速やかな入所で目標 (97.0%) を上回り、昨年同様に施設全体の収入 (みずほの里全体の予算収入達成率 99.9%) を支えた。短期入所は 2 度のコロナ禍による利用控えが影響し、前年度を下回り目標 (95.0%) に届かなかった。通常規模型デイと認知症デイはコロナ禍の影響を受けながらも在宅部門連絡会等によりサービスやマネジメントを改善し、前年度より稼働が上がった。目標には届かなかったが、認知症デイは年度後半に大きく稼働率が回復した。グループホームは入退所が 8 名 (前年と同数) となり、目標 (98.8%) に届かなかった。居宅介護支援事業所は昨年度からの稼働を維持し、目標を上回ることができた (居宅の予算収入達成率 105.6%)。

(1) 長期入所 (地域密着型特別養護老人ホームも含む)

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	2,951	2,988	2,921	3,064	3,055	2,921
平均入所者数	98.4	96.4	97.4	98.8	98.5	97.4
稼働率	98.4	96.4	97.4	98.8	98.5	97.4
平均介護度	4.15	4.13	4.13	4.14	4.12	4.11
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	2,942	2,917	3,002	3,047	2,786	3,081
平均入所者数	94.9	97.2	96.8	98.3	99.5	99.4
稼働率	94.9	97.2	96.8	98.3	99.5	99.4
平均介護度	4.14	4.13	4.09	4.10	4.10	4.10

- ① 延利用者数 35,675 人
- ② 平均入所者数 97.7 人/日
- ③ 平均稼働率 97.7%
- ④ 平均介護度 4.12 (各月末時点平均)
- ⑤ 利用定員数 広域型 80 人、地域密着型 20 人

長期入所待機者数

(3月末現在)

	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
上山市	14	22	102	46	15	199
市外	1	1	1	2	4	9
合計	15	23	103	48	19	208

- ① 内訳（上山市内） 男性 55人 女性 144人
 ② （上山市外） 男性 3人 女性 6人

(2) 短期入居
 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	548	486	545	597	568	575
平均利用者数	18.3	17.7	18.2	19.3	18.3	19.2
稼働率	91.3	88.7	90.8	96.3	91.6	95.8
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	558	524	517	545	515	576
平均利用者数	18.0	17.5	16.7	17.6	19.5	18.6
稼働率	90.0	87.3	83.4	87.9	92.0	92.9

- ① 延利用人数 6,554人
 ② 平均利用者数 17.9人/日
 ③ 平均稼働率 89.8%
 ④ 3月末登録者数 89人
 ⑤ 利用定員数 20人

(3) 通常規模型デイサービスまる
 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	681	697	683	724	664	718
平均利用者数	27.0	26.8	26.3	26.8	25.5	27.6
稼働率	87.3	89.4	87.6	89.4	85.1	92.1
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	704	696	665	610	596	693
平均利用者数	27.1	26.8	26.6	25.4	24.8	25.7
稼働率	90.3	89.2	88.7	84.7	82.8	85.6

- ① 延利用人数 8, 131人
- ② 平均利用者数 26.2人/日
- ③ 平均稼働率 87.4%
- ④ 3月末登録者数 90人
- ⑤ 利用定員数 30人/日

(4) 認知症対応型デイサービスはなまる
利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	127	136	128	144	169	184
平均利用者数	4.9	5.2	4.9	5.3	6.5	7.1
稼働率	40.7	43.6	41.0	44.4	54.2	59.0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	201	215	207	197	196	223
平均利用者数	7.7	8.3	8.3	8.2	8.2	7.5
稼働率	64.4	68.9	69.0	68.4	68.1	68.8

- ① 延利用人数 2, 127人
- ② 平均利用者数 6.8人/日
- ③ 平均稼働率 57.2%
- ④ 3月末登録者数 25人
- ⑤ 利用定員数 12人/日

(5) グループホームみずほ
利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	501	558	537	529	529	509
平均利用者数	16.7	18.0	17.9	17.0	17.1	16.9
稼働率	92.8	100.0	99.4	94.8	94.8	94.3
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	539	516	557	554	504	558
平均利用者数	17.8	17.2	17.9	17.8	18.0	18.0
稼働率	96.6	95.6	99.8	99.3	100.0	100.0

- ① 延利用人数 6, 391人
- ② 平均利用者数 17.5人/日
- ③ 平均稼働率 97.2%
- ④ 平均介護度 2.21 (各月末時点平均)

⑤ 利用定員数 18人/2ユニット

(6) 居宅介護支援事業所みずほ

介護度別ケアプラン作成件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1・2	2	2	2	2	2	2
要介護1	40	40	40	41	39	42
要介護2	30	28	29	31	36	30
要介護3	21	20	21	22	22	22
要介護4	12	10	11	11	9	8
要介護5	3	2	2	2	1	2
みなし	3	2	2	2	1	2
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1・2	2	3	3	2	2	2
要介護1	37	40	39	38	38	38
要介護2	27	26	24	25	25	25
要介護3	23	24	23	21	23	23
要介護4	8	7	9	10	8	8
要介護5	3	4	4	3	3	3
みなし	1	1	2	3	1	1

① 介護保険認定確保延人数 1,237人

② 介護予防認定確保延人数 26人

要介護認定調査件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
在宅	4	1	4	3	3	6
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在宅	3	2	4	6	3	2

① 年間調査合計41件

2 施設整備

経年劣化による建物の補修と設備の修繕は、食器洗浄機や自動ドア装置の入れ替えなど、緊急性の高いものから行った。電話設備とナースコールの入れ替えは、4年に及ぶ入念な準備・検討の上で望ましい機能性向上を図り実施できた。

ベッドについて、リショナー（分離型ベッド（介護ロボット））はコロナ禍で移

送が困難となり次年度に持ち越したが、超低床ベッド2台は計画通り入れ替えできた。

3 人材育成

映像教材を施設内研修等でも活用し、また、さまざまな機会にリモート機材を有効活用した。

6月に開催された法人内の課題取り組み発表会に参加し、研究発表に向けたスキルアップと課題の整理に取り組んだ。

施設内で個人目標作りを一部職員で試行しOJTに取り組んだ。

新人職員育成のプリセプター制度において、巡回指導者と協力し課題を早期に把握し適切なサポートに努め、新人以外の職員にも巡回指導を実施し成果が見られた。

リスクマネジメント委員会では、リスクマネジメントレポート及びヒヤリハット報告を継続して奨励し、リスクマネジメントレポートは昨年比21件減の1,007件、ヒヤリハットは昨年比21件減の945件、合計1,952件と昨年度に次ぐ多くの報告があった。リスクマネジメント活動の意識化と目的の明確化が定着して「小さな事故」によく取り組み、リスクマネジメントレポートの事故分類「外傷等」の約8割が皮下出血の報告となった。事故の家族連絡（リスクコミュニケーション）も、小さいリスクからていねいに取り組んだ。

4 選ばれる施設・選ばれる職場

コロナ禍の事情があったが施設行事が縮小し、コロナ後の行事の持ち方のヒントとしている。カスタマーハラスメント（利用者・家族からのハラスメント）は委員会等で施設への報告を促し、職員個人に留めず施設として受け止め、関係機関に連絡するなど対応したケースがあった。コロナ対策として検査キットを有効活用して、感染リスクの機会があった場合でも勤務の継続を図り事業継続につなげた。地域高齢者の雇用による「介護助手」3名について、一年を通して業務を補助してもらい労務環境の改善につながった。

毎日朝礼にて理念と接遇の読み合わせを継続実施し、基本的な接遇と権利擁護の意識化に取り組んだ。法人のコミュニケーション研修を活用して、部署ごとの利用者・職員の関係改善に取り組んだ。

排泄改善計画部会では、継続して排泄のケアマネジメントの改善を図った。口腔ケアは歯科衛生士より特別養護老人ホーム、グループホーム、デイにおいて取り組み、「口腔ケアの見える化」を推進した。毎月の言語聴覚士の指導も得て、食事介助の改善が図れた。安全衛生委員会での「安全衛生委員会だより」にて新人職員の紹介を行い、新人歓迎会を行えない状況下で交流を図った。感染症対策委員会では、法人の活動と合わせ利用者の生活環境の見直しなど感染対策の工夫を重ね、職員一

斉メールや利用者家族への周知など取り組んだ。職員の2度のコロナ感染があったが、非常事態のゾーニングの対応等により施設内の2次感染はなかった。委託業者のコロナ感染の機会にコロナ対策の一元化を図った。看取り介護は、長期入所で26名の退所中17名を施設にて看取って、利用者・家族のニーズに応えるよう努めた。在宅部門連絡会をながすずの里と合同開催し、市内の在宅サービスの課題を共有しサービス改善、利用調整に努めた。

前述の通り電話設備とナースコールの入れ替えを行い、機能向上により労務環境の改善につながった。リショーン（分離型ベッド（介護ロボット））はコロナ禍で移送が困難となり次年度に持ち越した。前年度から取り組んでいるリスクマネジメントとヒヤリハットのエクセル集計が定着し、リスクマネジメント活動に有効活用できた。科学的介護情報システム（LIFE）への取り組みを年度当初から各事業所実施し、科学的介護の推進及びLIFEに関わる加算の取得を行なうことができた。

5 IT化推進

今後の介護ロボット導入について、特養とショートステイにおける眠りスキヤンの増設、および、デイとグループホームにおける介護記録ソフト使用の方向性とし、次年度の予算化につなげた。

広報委員会でホームページ等への情報発信に取り組んだ。

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

コロナ禍の中、令和元年度から継続して上山市社会福祉協議会主催の生活支援サポーター養成講座（2回）の開催に上山市と連携し協力した。上山市ふれあい事業として受託開催している高齢者会食懇談会は、呼称を「陽だまりミーティング」に改め感染対策をとったやり方に変更しモデル的に2回実施し好評を得た。翌令和4年度に開催地区を増やす予定としている。上山市社会福祉協議会、上山市の意向を受けた市内他法人と協働する地域の買い物送迎支援は、コロナ禍の影響で再び次年度に持ち越しとなっている。上山市、みゆき会の協力を得て新型コロナウイルスワクチン接種について協議を重ね、連携をとって実施できた。

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

出前講座は感染対策を講じた上で公民館等で11回実施した。コロナ禍の中、昨年度に続き夏祭り・敬老会・芋煮会・輪投げ大会は施設内行事に切り替えて開催した。宮川中学校、南中学校、あい保育園との交流活動は、自作の雑巾のプレゼントや作品交換を通して継続した。実習は職員と同等の感染対策を講じ、マニュアルに沿って上山高等養護学校から受け入れを行った。4名の山形県認知症介護指導者の職員が山形県認知症介護実践者研修等で講師を務め、主にリモートでの講義・演習

に携わった。その他、職員が済生館高等看護学院や介護労働安定センター等での講義の講師を務めた。要介護以外の方への車イス貸出事業は2件実施し、また、上山市を通して、上山市で事前キャンプを張ったポーランドのパラリンピック選手団にシャワーチェア等の貸出も行った。

社会福祉法人の利用者負担軽減事業を19名の利用者に対して実施した。自主事業としてのデイサービスの総合事業対象者1名へも負担軽減を行った。

8 その他

(1) みずほの里 施設整備等

月 日	工事名等	請 負 業 者	金額 (税込)
4月21日 (水)	キュービクル塗装	石山電気管理事務所	284,900 円
5月21日 (金)	誘導灯バッテリー交換	山形ニッタン(株)	352,000 円
5月26日 (水)	受水槽補給水管及びパネル補修工事	(株)朝日工業社	83,600 円
6月 4日 (金)	厨房流し給湯配管漏水修理	矢萩メンテナンス	117,700 円
7月 8日 (木)	食器洗浄機の入替え	日本調理器(株)	2,508,000 円
7月14日 (水)	製氷機の入替え (2台)	ホシザキ東北(株)	638,000 円
8月19日 (木)	グループホーム給湯ボイラー入れ替え工事	矢萩メンテナンス	385,000 円
8月26日 (木)	冷温水発生器オイルポンプ 入れ替え工事	(株)朝日工業社	203,500 円
9月22日 (水)	グループホームデイルームエアコン交換工事	矢萩メンテナンス	270,000 円
11月 8日 (月)	案内看板取り外し工事 (郵便局壁)	(有)山形商美社	176,000 円
11月18日 (木)	自動ドア装置の入替え工事	ナブシステム (株)	1,650,000 円
11月22日 (月)	トイレ便座入替工事	矢萩メンテナンス	104,500 円
11月29日 (月)	特殊浴槽「ミシグ」の修理	岡崎医療(株)	252,241 円
12月 1日 (水)	誘導灯交換・消火器の入替え	山形ニッタン(株)	226,050 円
12月 9日 (木)	みずほの里厨房内回転釜の入替え	日本調理器(株)	500,500 円
12月16日 (木)	GH もくれん 居室ルームエアコン入れ替え	矢萩メンテナンス	214,500 円
2月22日 (火)	排煙窓ハンドルボックス交換工事	羽陽建設(株)	110,000 円
3月28日 (月)	屋根電熱ヒーター工事	東北電化工業(株)	126,500 円

(2) みずほの里 諸行事

月 日	行 事 名	会 場	備 考
6月22日～7月29日	新型コロナウイルスワクチン接種	陽だまりの広場	特養入居者・職員

7月27日(火)	法要(長期入居・GH)	仏間	仏教協和会称念寺様
8月3日(火)	ミニ夏まつり	陽だまりの広場	施設内行事
8月11日(水)	防災訓練(日中想定)	みずほ・GH	職員、消防署職員
9月15日(水)	敬老会(みずほ・GH)	みずほ・GH	施設内行事
10月20日(水)	輪投げ大会	みずほ・GH	施設内行事
11月4日(木)	芋煮会	みずほ	施設内行事
11月16日(火)	防災訓練(夜間想定)	みずほ・GH	通報避難・連絡網による情報伝達訓練
11月19日(金)	みずほの里 (食事、買い物、ドライブ)	日本の宿古窯 ぐっと山形	法人地域貢献活動
11月22日(月)	陽だまりミーティング	東地区公民館	上山市委託事業
12月8日(水)	陽だまりミーティング	長清水地区公民館	上山市委託事業
1月14日(金)	防犯講習会(侵入者対応)	正面玄関・会議室	講師:上山警察署
2月24日~3月17日	新型コロナウイルスワクチン接種	陽だまりの広場	特養入居者・職員

(3) アクシデント状況

報告書数 1,952件(内ヒヤリハット945件)

骨折事故等 15件

(右上腕肩骨折、左肋骨骨折2件、腰椎圧迫骨折2件、右環指基部骨折、新旧多発性胸腰椎圧迫骨折、左上腕骨頸部骨折、左大腿部骨折、右肋骨骨折2件、左中指基節骨近位骨折、左前腕橈骨尺骨遠位端骨折、右膝部不全骨折、肋骨背部骨折)

(4) 苦情対応

苦情件数 7件

(職員の接遇に関する事3件、サービスの質や量に関する事3件、権利侵害(個人情報管理)に関する事1件)

(5) 車両事故

事故件数 5件(内、人身事故0件)

(雪道ですれ違う車両とサイドミラーが接触した事故1件、雪の塊に送迎車の車体が接触し破損した事故3件、待機して立っていた利用者の杖に車体が接触した事故1件)

《ひいなの里》

1 経営基盤の安定

長期入所平均稼働率 97.2% (前年 97.0%)、短期入所平均稼働率 91.9% (前年 94.6%)、通常規模型デイ平均稼働率 80.6% (前年 80.9%)、認知症対応型デイ平均稼働率 73.1% (前年 71.7%)、小多機平均稼働率 85.7% (前年 81.6%)、居宅介護担当確保 1,139 件 (前年 1,161 件) となった。

長期入所は入院時の入院期間が長引くケースが増えたことで空床となる期間が長期化し目標稼働に届かなかった。短期入所は長期間ご利用していた方の特養入所が相次ぎ目標稼働に届かなかった。通所介護は新型コロナの感染状況により利用を控える方が多く出た月もあり安定した稼働とならず目標に届かなかった。認知症対応型通所介護は新型コロナの影響が無く年間を通して大きな波も無かったことで稼働目標を達成した。小多機は新規登録者がいたものの特養入所や入院等による利用中止者も多く目標登録者数に届かなかった。居宅も特養入所、入院、逝去によるケアプラン作成数の減少が新規作成数を上回り目標を達成できなかった。

(1) 長期入所 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	841	886	842	827	861	865
平均入所者数	28.0	28.6	28.1	26.7	27.8	28.8
稼働率	96.7	98.6	96.8	92.0	95.8	99.4
平均介護度	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	4.0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	899	825	866	884	812	884
平均入所者数	29.0	27.5	27.9	28.5	29.0	28.5
稼働率	100.0	94.8	96.3	98.3	100.0	98.3
平均介護度	4.0	4.0	3.9	3.9	4.0	3.9

- ① 延利用者数 10,292人
- ② 平均入所者数 28.2人/日
- ③ 平均稼働率 97.2%
- ④ 平均介護度 3.93
- ⑤ 利用定員数 29人

長期入所待機者数

(3月末現在)

要支援等	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
0	0	1	39	27	6	73

① 内訳 男性 22人 女性 51人

(2) 短期入所

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	584	573	566	600	618	554
平均利用者数	19.5	18.5	18.9	19.4	19.9	18.5
稼働率	92.7	88.0	89.8	92.2	94.9	87.9
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	602	558	620	618	554	596
平均利用者数	19.4	18.6	20.0	19.9	19.8	19.2
稼働率	92.5	88.6	95.2	94.9	94.2	91.6

- ① 延利用人数 7,043人
- ② 平均利用者数 19.3人/日
- ③ 平均稼働率 91.9%
- ④ 3月末登録者数 95人
- ⑤ 利用定員数 21人

(3) 通常規模型デイサービスひいな

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	503	537	547	555	503	510
平均利用者数	19.3	20.7	21.0	20.6	19.3	19.6
稼働率	77.4	82.6	84.2	82.2	77.4	78.5
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	538	544	519	457	486	529
平均利用者数	20.7	20.9	20.8	19.0	20.3	19.6
稼働率	82.8	83.7	83.0	76.2	81.0	78.4

- ① 延利用人数 6,228人
- ② 平均利用者数 20.2人/日
- ③ 平均稼働率 80.6%
- ④ 3月末登録者数 83人

⑤ 利用定員数 25人/日

(4) 認知症型デイサービスひいな

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	209	193	201	234	261	249
平均利用者数	8.0	7.4	7.7	8.7	10.0	9.6
稼働率	67.0	61.9	64.4	72.2	83.7	79.8
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	245	242	226	201	206	244
平均利用者数	9.4	9.3	9.0	8.4	8.6	9.0
稼働率	78.5	77.6	75.3	69.8	71.5	75.3

① 延利用人数 2,711人

② 平均利用者数 8.8人

③ 平均稼働率 73.1%

④ 3月末登録者数 22人

⑤ 利用定員数 12人/日

(5) 小多機 hina

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
通い延人数	447	463	460	479	477	468
訪問延回数	225	201	144	145	162	225
宿泊延人数	215	206	217	217	241	223
登録延人数	630	672	630	651	665	660
稼働率	84.0	86.7	84.0	84.0	85.8	88.0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
通い延人数	458	426	449	441	408	418
訪問延回数	211	213	191	114	104	112
宿泊延人数	210	186	200	218	189	195
登録延人数	651	630	678	678	616	659
稼働率	84.0	84.0	87.5	87.5	88.0	85.0

① 通い延人数 5,394人 訪問延回数 2,047人 宿泊延人数 2,517人

② 平均登録数 21.4人/日

③ 平均稼働率 85.7%

④ 平均介護度 2.57

⑤ 利用登録者数 25人（3月末登録者数21人）

(6) 居宅介護支援事業所ひいな

介護度別ケアプラン作成件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1・2	6	4	4	4	5	6
要介護1	40	40	36	36	32	27
要介護2	24	26	27	25	24	24
要介護3	14	12	12	13	15	14
要介護4	13	13	13	13	13	14
要介護5	3	3	3	3	2	3
みなし	0	0	0	0	0	5
事業対象	1	2	2	2	2	1
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1・2	5	6	6	6	5	6
要介護1	29	30	29	30	30	27
要介護2	26	22	26	26	27	30
要介護3	15	14	14	16	18	19
要介護4	13	14	12	10	11	9
要介護5	4	3	3	0	1	1
みなし	0	4	3	2	0	1
事業対象	1	1	1	1	1	0

- ① 介護保険認定確保延人数 1,061人（みなしを含む）
 ② 介護予防認定確保延人数 63人
 ③ 事業対象認定確保延人数 15人

要介護認定調査件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
在宅	4	4	6	3	6	6
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在宅	3	3	4	4	0	3

- ① 年間調査合計 46件

2 施設整備

昨年度より開始した居室エアコンと居室ベッドの定期更新計画に基づき、居室エアコン9台とベッド3台を更新した。そのほか故障により居室エアコン3台、ダイルूमエアコン1台、厨房業務用冷凍庫、厨房殺菌庫の更新を実施した。

来年度以降は厨房機器の更新も計画的に実施していく。

3 人材育成

新入職員2名、中途採用職員3名に対し、より体系化されたプリセプター制度および法人巡回指導を活用しそれぞれの担当者を中心に育成を実施した。これらの育成・指導方法については年々充実しており、人材育成のみならず人材の定着の面からも効果があったと考える。

外部研修については、リモートによる研修開催が増加したことで前年度並みに受講機会を確保することができた。施設内研修については、新型コロナウイルス感染対策をとりながら動画教材を使用した研修を実施した。

4 選ばれる施設・選ばれる職場

施設在宅部門連絡会では利用者情報や空き情報を共有すると同時に中重度者・認知症利用者の適切な受入れやサービス提供について協議し受入れを推進した。

接遇・マナー力の向上については、法人のコミュニケーション研修受講を通し事業所毎の課題改善に向け取り組んだ。

コロナ禍においてもサービス提供を継続できるよう事業所毎新型コロナウイルス感染防止対応を実施した。特に在宅部門において事業所同士、利用者や利用者家族等の感染情報を共有し感染予防に努めた。

また、面会の制限を継続しているため、ご利用者の生活の様子等は電話やお便り等で随時お知らせした。

5 I T化推進

ホームページのスタッフブログを活用し、コロナ禍でのご利用者の生活の様子を随時お知らせした。

リモートでの会議出席や研修受講を可能にするためI C T機器や環境を整備した。

業務の効率化を目指し長期入所部門に介護ソフトを導入した。また、アクセシビリティについても介護ソフトにより集計管理ができるようにした。

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携の推進

みゆき会とは、紅寿の里とひいなの里において利用者へのサービス提供について双方の相談員やケアマネージャーが連携して対応した。

自治体とは、みゆき会病院に協力をいただきながら新型コロナウイルスワクチン接種について協議を重ね連携を密にして実施した。

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

新型コロナウイルス感染防止対応のため、昨年につき外部から人を招いての行事は開催できなかったが、地域高齢者宅訪問事業として対象者の自宅を個別に訪問し資料や粗品を配付する取り組みや、地域活性化を目的に町内の店で食事や買い物をするミニツアーを実施した。

また、認知症カフェの開催に代わり電話相談会を開催した。

8 その他

(1) ひいなの里 施設整備等

月 日	工事名等	請 負 業 者	金額 (税込)
4月 21日 (水)	iPad 購入 (6台)	(株)メコム	264,000円
5月 18日 (火)	あかね東テレビ故障更新	岸電器	120,000円
7月 16日 (金)	厨房業務用冷凍庫故障更新	(株)アイホー	357,500円
8月 5日 (木)	応接室エアコン故障更新	矢萩メンテナンス	147,400円
8月 5日 (木)	リコーナーパッケージエアコン故障更新	矢萩メンテナンス	748,000円
8月 18日 (水)	コヘルパ 端末機器故障更新	(株)岡崎医療	143,000円
8月 26日 (木)	居室ベッド定期更新 (3台)	(株)岡崎医療	829,620円
9月 17日 (金)	あかね西居室エアコン故障更新	矢萩メンテナンス	192,500円
9月 17日 (金)	短期入所洗濯機	港屋電器	125,100円
10月 11日 (月)	あかね西エアコン定期更新 (9台)	矢萩メンテナンス	1,694,000円
11月 9日 (火)	厨房包丁まな板殺菌庫故障更新	(株)アイホー	220,000円
12月 17日 (金)	ダイ IH クッキングヒーター故障更新	カネックス(株)	103,000円
2月 10日 (木)	ときわ東冷蔵庫故障更新	ヤマダ電機	160,160円
3月 1日 (火)	なのはな居室エアコン故障更新	矢萩メンテナンス	201,300円

(2) 諸行事、その他

月 日	行 事 名	会 場	備 考
6/24 7/1.8.15.21.29	新型コロナウイルスワクチン接種	ユニット/交流ホール	特養入所者/職員 (各2回)
9月 22日 (水)	総合防災訓練	ひいなの里/小多機	通報・避難・消火

11月4日(木)	高齢者宅訪問事業	独居等高齢者宅	資料、粗品配付
11月26日(金)	地域活性化ミニツアー	河北町内等	食事・買い物等
2月17.24日3月3日	新型コロナワクチン接種	交流ホール	特養入所者/職員(3回目)
3月16日(水)	夜間想定総合防災訓練	ひいなノ里/小多機	通報・避難・消火

(3) アクシデント状況

報告数 847件 (内、アクシデント224件 ヒヤリハット623件)
骨折事故等 1件 (右上腕近位部骨折)

(4) 苦情対応

苦情件数 0

(5) 車両事故

事故件数 6件 (内、人身事故 0件)

《 ながすずの里 》

1 経営基盤の安定

特養平均稼働率99.0%（前年97.4%）、GH平均稼働率98.5%（前年98.6%）、小規模多機能平均登録稼働率95.4%（前年97.7%）、居宅介護担当確保1,089件（前年1,141件）となった。特養は入退去件数が年間7件と前年度（令和2年度：9件）より件数が少なかったことや、退去後短期間での新規の受け入れを実施し目標を達成することができた。グループホームは、8月から12月にかけて入院及び看取りによる逝去等続き目標を達成することができなかつた。小規模多機能は、例年よりも延べ人数9名と入院者が多いことが影響し、目標を達成することができなかつた。居宅介護支援は、介護保険施設への入居及び逝去による契約終了が多く目標を達成することができなかつた。

ながすずの里サテライト化1年目の今年度は、在宅部門の連携の強化（みずほの里在宅部門含む）等を図り、拠点全体としては収入予算の目標達成及び、収支差額についても予算を上回るすることができた。引き続きみずほの里、ながすずの里間での連携を強化し経営基盤の安定を図っていく。

(2) 地域密着型特別養護老人ホーム
利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	865	893	859	883	890	851
平均入所者数	28.8	28.8	28.6	28.5	28.7	28.4
稼働率	99.4	99.3	98.7	98.2	99.0	97.8
平均介護度	4.24	4.21	4.21	4.27	4.24	4.24
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	894	864	895	895	788	899
平均入所者数	28.8	28.8	28.9	28.9	28.1	29.0
稼働率	99.4	99.3	99.6	99.6	97.0	100
平均介護度	4.23	4.20	4.21	4.21	4.23	4.21

- ⑥ 延利用者数 10,476人
- ⑦ 平均入所者数 28.7人/日
- ⑧ 平均稼働率 99.0%
- ⑨ 平均介護度 4.22（各月末時点平均）
- ⑩ 利用定員数 29床

入所待機者数

(3月末現在)

	未認定等	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
上山市	0	7	21	61	25	14	128

内訳 男性 45人 女性 83人

(2) グループホーム

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	515	558	540	550	521	500
平均入所者数	17.2	18.0	18.0	17.7	16.8	16.7
稼働率	95.4	100	100	98.6	93.4	92.6
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	548	516	558	558	481	558
平均入所者数	17.7	17.2	18.0	18.0	17.2	18.0
稼働率	98.2	95.6	100	100	95.4	100

- ⑥ 延利用人数 6,480人
- ⑦ 平均利用者数 17.8人/日
- ⑧ 平均稼働率 98.6%
- ⑨ 平均介護度 2.5
- ⑩ 利用定員数 18人/2棟

(3) 小規模多機能

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延通い人数	438	443	408	426	404	396
延訪問回数	312	295	313	326	275	309
延宿泊人数	239	250	211	233	241	235
延登録者数	840	863	810	877	839	816
稼働率	96.6	96.0	93.1	97.6	93.3	93.8
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延通い人数	437	434	437	436	422	490
延訪問回数	282	334	362	349	335	336
延宿泊人数	239	229	250	246	250	278
延登録者数	870	816	837	849	809	868
稼働率	96.8	93.8	93.1	94.4	99.6	99.6

- ① 延通い人数 5, 171人 延訪問回数 3, 828人 延宿泊人数 2, 901人
- ② 平均登録者数 27.7人/日
- ③ 平均稼働率 95.4%
- ④ 平均介護度 1.8
- ⑤ 利用登録者数 28人 (3月末現在登録者数28人)

(4) 居宅介護支援事業所

介護度別ケアプラン作成件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1・2	5	5	6	5	5	4
要介護1	30	30	29	30	33	33
要介護2	31	28	28	26	29	28
要介護3	21	22	23	21	24	21
要介護4	5	7	8	9	6	7
要介護5	4	6	5	5	6	5
みなし	0	0	0	0	0	0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1・2	4	5	5	5	5	5
要介護1	31	32	32	33	34	34
要介護2	27	23	23	22	22	22
要介護3	21	20	20	23	18	19
要介護4	7	8	8	9	16	8
要介護5	5	3	3	3	2	2
みなし	0	0	0	0	0	0

③ 介護保険認定確保延人数 1, 090人

④ 介護予防認定確保延人数 59人

要介護認定調査件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
在宅	4	5	1	1	1	6
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在宅	3	7	7	2	2	4

② 年間調査合計 43件

2 施設整備

保守契約に基づき機器等の点検を実施、また7月に小規模多機能型居宅介護事業所浴槽の嵩上げ工事を実施している。その他ボイラー、空調室外機、給水給湯等の修繕実施している。年末の非常用予備発電装置点検の際にオイルライナーのオイル漏れあり、令和4年度非常用発電機不具合部品交換及びオイル等交換実施予定。

3 人材育成

令和3年度もキャリア段位の取り組みを実施、アセッサー1名、キャリア段位取得者2名の養成。資格取得については、認知症介護実践者研修2名、認知症介護リーダー研修1名、介護福祉士資格を2名取得している。また、プリセプター制度及び法人巡回指導による人材育成を実施した。外部研修の参加については、コロナ禍において集合研修の開催が減少しているが、オンライン研修に積極的に参加し職員の専門性の向上に努めた。施設内研修においても、紙媒体・データベースを用いて専門研修等を実施した。また、昨年度に引き続き職場単位の課題解決のため取り組み検討及び取り組み発表会を実施した。中間管理職のマネジメント力向上について、法人主催の昇格者研修に対象者が参加しマネジメントの向上に努めた。

4 選ばれる施設・選ばれる職場

ケアマネジメントの充実について、長期入所部門において定期的に合同カンファレンスを開催し多職種でケアプランにおける短期目標の達成状況を確認し、随時目標を更新することでケアプランを意識したケアの実践を行なうことができた。

みずぼの里との連携によるサービスの質の向上について、長期入所及びグループホームの入所申し込み（待機者）の一元管理を行ない生産性の向上及び、申し込み者の負担軽減を図ることができた。また、エビデンスに基づいた介護が求められるなかで、科学的介護情報システム（LIFE）への取り組みを年度当初から各事業所実施し科学的介護の推進及びLIFEに関わる加算の取得を行なうことができた。

接遇向上に向けた取り組みについて、接遇委員会を中心に個人の接遇や事業所の接遇目標を設定、また法人主催のコミュニケーション研修に参加し接遇力を高めることができた。

5 IT化推進

コロナ禍で面会制限する機会が多いなか、SNSを有効活用し日々の暮らしの様子を発信し、利用者様のご家族へ生活の様子を伝えることができた。

介護記録端末の有効活用について、記録部会を中心に介護記録ソフトの活用を検証

し、施設全体のスケジュール管理等記録ソフトを活用することにより業務効率を上げることができた。また、ICT 機器を整備することで、オンライン研修リモート会議等への参加促進を図ることができた。

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

他拠点との交流や介護部門連絡会等など専門性を持った連携を実施した。今年度より在宅部門連絡会をみずほの里と合同開催することにより事業所の空き状況や近隣事業所、利用者様の情報共有を図ることができた。

また、関係機関・行政との関係構築や連携を実施した。

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

社会福祉法人の公益的取組みとして、利用者負担軽減事業を2名の利用者に対して実施した。コロナ禍で地域の行事等も制限される機会が多かったが、長清水地区の公民館清掃など地域の活動に参加することができた。みずほの里で依頼を受けた地域の出前講座や陽だまりミーティング（市の委託事業）に職員を派遣し地域貢献活動を行なうことができた。

また新たな取り組みとして、ながすずの里の畑で収穫された野菜を上山市内のこども食堂に提供し、地域食堂の食材として使用していただいた。かみのやまカフェ（認知症カフェ）もコロナ感染拡大で中止する月もあったが、今年度は6回開催することができた。また、みずほの里職員からの協力を得てさまざまなテーマでカフェを開催することができた。

8 その他

(1) ながすずの里 施設整備等

月 日	工事名等	請 負 業 者	金額（税込）
5月27日（木）	外部散水栓修繕	遠藤設備建設㈱	132,000円
5月27日（金）	厨房備品修繕(温蔵庫・洗浄機)	タニコー㈱	43,890円
7月 1日（金）	小規模多機能浴槽嵩上げ工事	羽陽建設㈱	297,000円
10月 5日（水）	事務室プリンタ修理	㈱メコム	58,707円
11月24日（木）	2F東系統1号ボイラー修繕	㈱朝日工業社	55,000円
11月24日（木）	2F東系統2号ボイラー修繕	矢萩メンテナンス	64,900円
12月 2日（金）	小多機特殊浴槽水漏れ修繕	岡崎医療㈱	49,940円

12月13日(火)	GH(浅葱)空調室外機基盤交換	矢萩メンテナンス	58,300円
12月13日(火)	居室軽量ドア修繕(4カ所)	羽陽建設㈱	63,800円
12月17日(土)	厨房流し水栓取替え	矢萩メンテナンス	40,700円
2月3日(木)	厨房食洗器室給水湯配管修理	矢萩メンテナンス	101,200円
2月19日(金)	小規模多機能106号室壁修繕	羽陽建設㈱	82,500円

(2) ながすずの里 諸行事

月 日	行 事 名	会 場	備 考
6月22日(火)	防災訓練	ながすずの里	総合訓練(日中想定)
6月23日(水)	新型コロナワクチン接種1回目	交流ホール他	他6/30、7/2実施
7月14日(水)	新型コロナワクチン接種2回目	交流ホール他	他7/21、7/28実施
8月10日(火)	法要	交流ホール	浄光寺より
8月17日(火)	グループホーム夏祭り	ながすずの里	他8/29に開催
9月13日(月)	納涼祭(長期入所)	ながすずの里	
9月17日(金)	敬老会	ながすずの里	同日芋煮会開催
10月5日(火)	防災訓練	ながすずの里	総合訓練(夜間想定)
2月17日(木)	新型コロナワクチン接種3回目	交流ホール他	他3/10実施
3月4日(金)	家族介護教室(上山市委託事業)	上山市役所	

(3) アクシデント状況

報告書数 731件(内ヒヤリハット479件)

骨折事故等 4件

(右大腿骨転子部骨折2件、腰椎圧迫骨折2件)

(4) 苦情対応

苦情件数 3件(サービスの内容に関すること等)

(5) 車両事故

事故件数 7件(内、人身事故 0件)